

平成25年8月30日

平成25年度「文化庁日本語教育大会」



ひまわり21 伊藤 美智代

呉市在住外国人登録者数

(平成25年3月末現在)

呉市の人口 239,401 人

外国人登録者数 2,620人(1.1%)

国籍	人数	比率
フィリピン	644人	24.6%
中国	620人	23.7%
ブラジル	499人	19.0%
韓国・朝鮮	419人	16.0%
ベトナム	163人	6.2%
インドネシア	80人	3.1%

教育委員会 文化振興課

教育委員会 学校教育課

人権センター

ひまわり21 (H5~)
ワールド・キッズ・ネットワーク (H13~)
おいもを愛する会 (H16~)
呉市帰国・外国人児童生徒教育連絡会 (H19~)

学 校

家 族

呉市国際交流協会

大 学

友人・職場

ひろしま国際センター

広警察署

呉ロータリークラブ

行政が主催し
ボランティアが運営する日本語教室

日本語教室《呉》

毎週土曜日
18:00~19:30
広公民館 502



たのしいにほんご

毎週水曜日
14:00~15:30
広公民館 503

ボランティアが立ち上げ
行政が支援する日本語教室

日本語サロン

毎週日曜日
14:00~15:30
国際交流広場

安浦日本語教室

毎週木曜日
10:00~11:30
毎週土曜日
17:30~19:30
安浦公民館

一期一会

毎週木曜日
13:00~15:00
国際交流広場

日本語教室《呉》

呉市教育委員会が主催し、ひまわり21が運営する
広公民館で開かれている日本語教室

ひまわり21の活動目的

日本語学習や交流活動を通し、
さまざまな文化を持つ人々が
相互認識と理解を深め、
共に生きる地域社会の実現を
目指すことを目的とする。

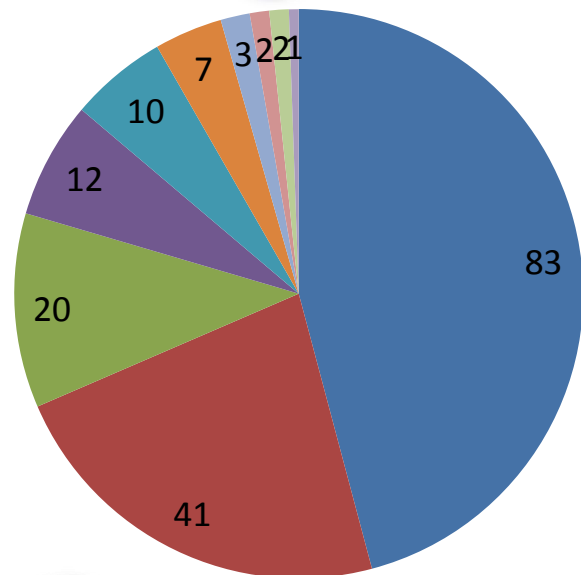


24年度の **日本語教室《呉》** (49回実施)

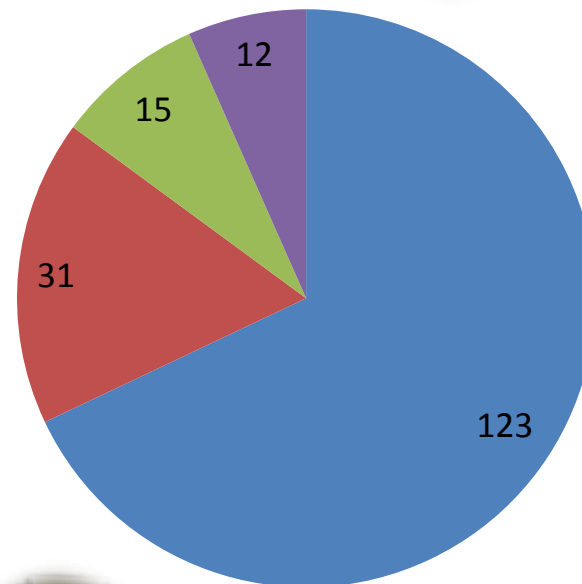
	学習者	スタッフ	見学者
参加延人数	1,822人	700人	186人
登録人数	181人	22人	
平均参加人数	37,2人	14,3人	3,8人



学習者の母国と在留資格



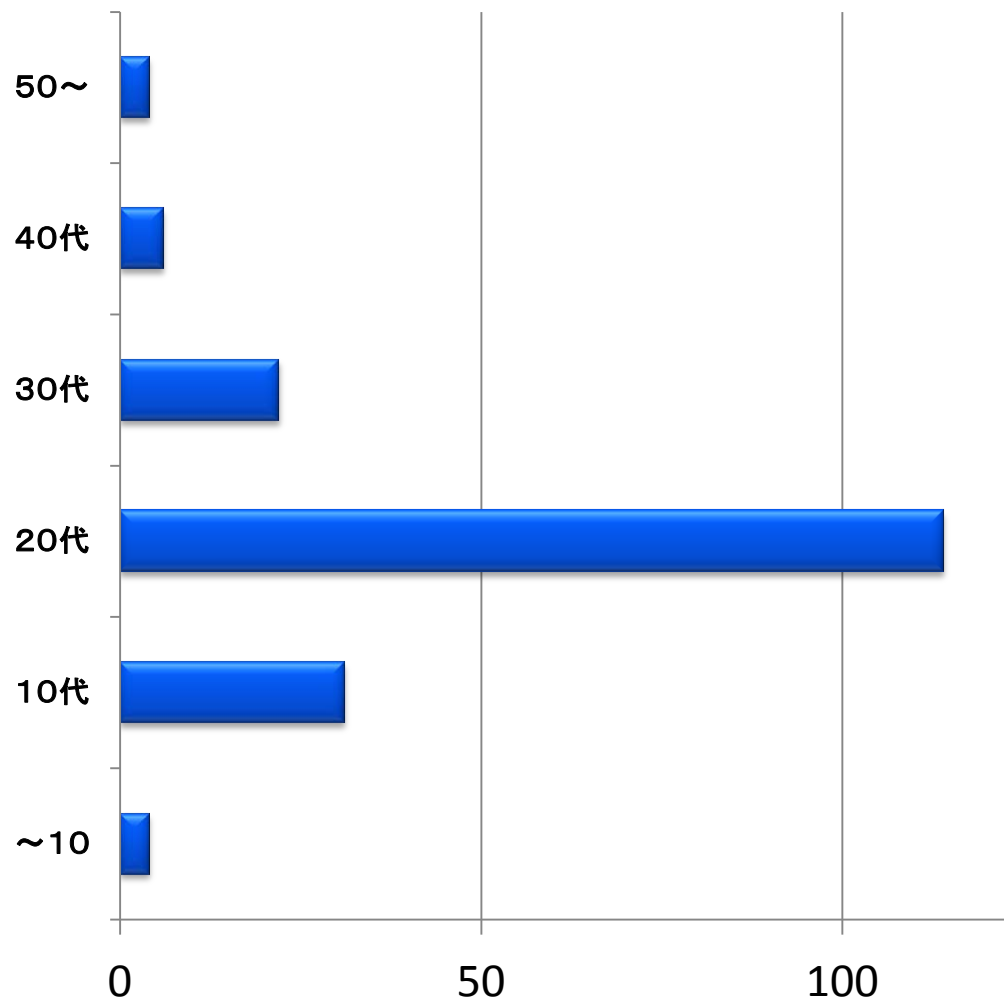
- 中国
- ベトナム
- ブラジル
- フィリピン
- ペルー
- インドネシア
- ネパール
- タイ
- スリランカ
- 台湾



- 技能実習
- 定住者
- 日本人の配偶者等
- その他



学習者の年代



学習者にとって日本語教室は・・・

- *にほんごをべんきょうします
- *日本の文化習慣を知ります
- *てつだってもらいます
- *わからないことをききます
- *生活がEASYになります

- *たのしみです
- *おもしろいです
- *みんな親切です
- *いろんなくにのひとにあえます
- *いっしょにいろいろなことをします
- *友達がいます
- *ストレスがなくなります
- *休んだら気持ちが悪いです
- *みんなと一緒にやるなら、なんでもやりがいがあると思います。 (^) (^)
- *かぞくです
- *元気になります
- *みんなとはなします
- *とても楽しいです。
- *第二の家

でも、気がかりな学習者の声も

日本語教室の日本人は
特別に優しい日本人です

日本語を学ぶ手伝いをするだけでいいのか？

日本語を話すのは
ここだけです

*** 私たちの教室－町－社会で
「ここにいてよかった！」
幸せを実感する多くの瞬間を！！**

*** そのために**

**日本語活動・教室活動・交流活動・地域活動において
どんな活動をするのか！**

*** それを、どのように実行するのか！**

居心地のいい教室をつくり、地域とつながるために

- * 全ての人を受け入れよう
- * よりよい人間関係を築こう
- * 参加者全員が主体的に
- * 少数精鋭より多数協力
- * 結果より過程が大事
- * 教室から町へ



- * したいことはすぐ話す
- * 連携を模索する
- * 実現の可能性を模索する
- * 選択・決定を相手に
- * 無理をしない
- * 時間をかける

地域とつながるためにできること

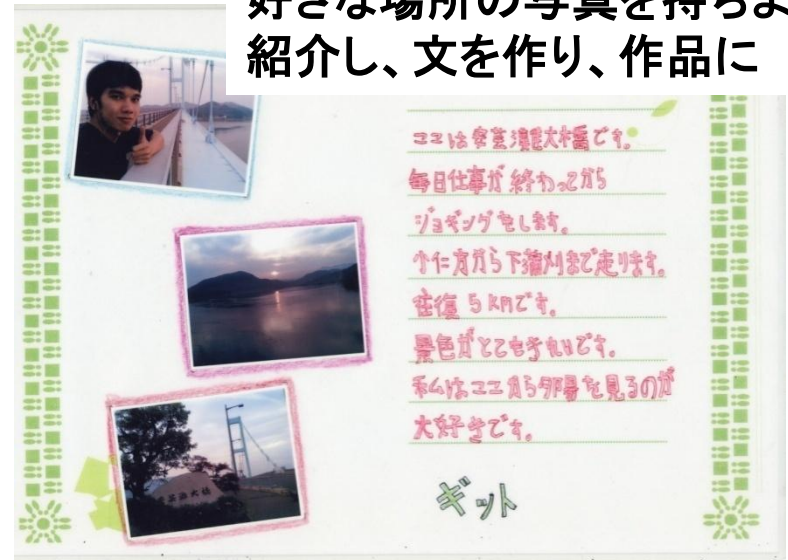
- ① 日頃の日本語活動で、地域情報を取り入れ、地域に関心を持つテーマを取り上げる
- ② 地域住民が現状を知り、理解を深める機会を作る
- ③ 地域住民と共に、協力して活動する機会を作る

①地域を知り、地域をみつめる日本語活動

学習者自身が、よく行く場所の写真を撮って
副教材で使う大きい地図を作製



好きな場所の写真を持ちより
紹介し、文を作り、作品に



学習者・ボランティア・市民でお出かけし
おしゃべりしながら活動のタネ探し

松江市の教室との交流会で
学習者が呉や教室を紹介



②市民に伝える活動



講演会



外国人住民意識調査報告会



広地区教育祭



日本語ボランティア養成講座で
学習者が実践発表



巡回パネル展

③市民とつながる活動



市民250人と清掃登山



地元の大学生と「巨大スタンドグラス作成」でまちづくり活動



近隣の自治会役員と防災教室



地域からの提案を受け、行事に参加



于 鵬鵬さんの作文から

最初の1年はつまらなかった。言葉も分からないし、行く場所もないし、付き合ってくれる人もいなかったです。



日本語教室に参加

色々な活動を通して、普段地域の人と接することが少ない私達外国人は、たくさんの日本人と知り合って、話して、仲良くして、**自分はこの町の住民だと実感できました。**

寮から出て町を歩く時の心細い気持がなくなって、好きなところへ行ったり、何かわからない時は自信を持って日本人に聞いたりして、だんだん**自分が住んでいる町が好きになりました。**

普段の仕事でどんなに疲れていても、悩みがあっても、やっぱりみんなと一緒に楽しい時を過ごすのが一番の幸せです。私はこれからも、**日本語教室の友だちと一緒に色々なことをやり続けたいです。**

教室参加者
出会い・楽しさ・発見・喜び
安心・自信・意欲

視野が拡がり
自ら考え自ら行動

課題

どのように継続し展開していくか
自治会や企業と、どうつながっていくか
私たちは、どこまで担うのか

市民
関心・感心・感動・理解

理解者・支援者に
様々な提案
アドバイス

私たちの日本語教室は

参加者全員の

コミュニケーション能力を高める場

社会参加の場

仲間づくりの場

まちづくりの場

自分の町に関心を持ち
たくさんの人と関わり
共に行動し
成果を共有する

そんな活動を
日本語教室から
仕掛けていきたい



呉へ遊びにきんさ〜い!!